

# 地震火山・防災研究センター 平成15年度年次報告会プログラム

平成16年3月26日(金) 9:30開始

名古屋大学災害対策室ホール(環境学研究科4階425号室)

## 9:30 センター長挨拶

1. **9:35** 山崎文人 「名大センターの地震観測・データ処理システムの現状と今後」
2. **9:55** 山崎文人・大井田徹 「JMA一元化震源決定と名大震源決定との比較、その問題点」
3. **10:15** 青木治三 「関東地域における太平洋プレートとフィリピン海プレートの相互作用」
4. **10:35** 山田 守・中山 武 「掛川地電位の立体アレー観測」
5. **10:45** 中山 武・山田 守 「新野における地電位差観測」  
**11:00-11:10 休憩**
6. **11:10** 山田 守・舩田敏治(システム技電)・中山 武 「高山のFM電波受信による地震予報」
7. **11:20** 山岡耕春・藤井 巖・山崎文人・山田 守・舩田敏治(システム技電)  
「御岳山地震観測点の概要」
8. **11:30** 鷺谷 威 「2003年十勝沖地震:その意義と余効変動観測」
9. **11:50** 伊藤武男 「西南日本におけるプレート間カップリングの時空間変動」
10. **12:10** 木股文昭・宮城洋介・Meilano Irwan・村瀬雅之・宮島力雄  
「地殻変動観測から三宅島で深さ10kmのマグマ活動をいかに検出するか?」  
**12:30-13:30 昼休み**
11. **13:30** 安藤雅孝 「南海・駿河・相模トラフ沿いの巨大地震の発生間隔」
12. **13:50** 田所敬一 「駿河湾・熊野灘での海底地殻変動観測」
13. **14:10** 奥田隆・高谷和典 「RTDによるキネマティックGPS解析結果について」
14. **14:30** 奥田隆・矢田和幸他 「海水音速構造測定における機器間の差異について」(ポスター)
15. **14:35** 安藤雅孝 「海底地殻変動観測の将来計画」(ポスター)
16. **14:40** Glenda M. Besana: The 2003 earthquake along the Masbate fault,  
Philippine Fault Zone, Philippines: slow earthquake?
17. **14:45** 宮島力雄・木股文昭 「バツール火山(インドネシア)におけるGPS観測」(ポスター)  
**14:50-15:10 休憩 および ポスター**
18. **15:10** 藤井巖・山内常生・政所茜 「低消費電力型データロガー」
19. **15:30** 山内常生・石井 紘・浅井康広・大久保慎人・松本滋夫  
「デジタル式地殻活動総合観測装置について」
20. **15:50** 山田功夫 「ボアホール型歪み計に関する疑問」
21. **16:00** 山田功夫・新谷昌人(東大地震研)・宮島力男 「レーザー歪地震計の開発」
22. **16:20** 山岡耕春 「アクロスによる能動的地下探査の問題点と今後の計画」
23. **16:40** 渡辺俊樹  
「繰り返し地震探査データの差波形インバージョンによる微細構造変化の抽出の試み」
24. **17:00** 藤井直之 「合成開口レーダー干渉法による地殻変動検出の現状と課題」

**17:20** 閉会

**18:00-20:00** 懇親会(山岡教授送別会) 場所:花ノ木